

平成30年度 射水まちづくりプラットフォーム
資料4 「まちプラ」を開催します！

これまでまちづくりに関わることがなかった市民を対象に、活動の現場を体験する機会を提供し、まちづくりへの理解や関心を深めていただく「射水まちづくりプラットフォーム～まちプラ～」を実施します。まちづくりに参画する市民の裾野を広げ、まちづくりの担い手となる人材の発掘・育成を図ります。

平成29年度に引き続き、2回目の開催となります。

1 事業内容

まちづくりに興味がなかった人も気軽に参加できるように、「見る」「聞く」「感じる」の要素を重視した、フィールドワークや見学が中心のプログラムです。

1回当たり半日程度で、下記の2種のプログラムを実施します。

プログラム名	日程及び見学先	プログラムの概要
第1回 まちづくりにふれてみよう 〔定員 20名〕	平成30年7月22日(日) NPO法人水辺のまち新湊 (内川エリア)	フィールドワークで、まちづくりが進むまちなみを見学し、内川エリアが持つ魅力や現在進められている地域活性化の取組について学ぶ。また、「内川十楽の市」で展示する灯籠作りを体験することで、賑わいづくりのイベントに直接関わる機会を提供する。
第2回 NPOの活動をみてみよう 〔定員 15名〕	平成30年8月26日(日) NPO法人アポロン (旧田中家住宅)	昨年10月に国登録有形文化財となった、本江地区の「旧田中家住宅」で、建物の維持管理や陶芸等の創作活動を行うNPO法人の活動に触れる。また、実際に小物作りを体験しながら、NPO法人として進めるまちづくりへの認識を深めてもらう。

2 広報について

広報7月号及び市ホームページに事業の周知記事を掲載するほか、市内公共施設(図書館、コミュニティセンター、文化施設等)にチラシを配置します。